

報道関係 各位

2018年01月29日

株式会社 Dai

創業 1953 年（昭和 28 年）の老舗企業

株式会社フタバ様の導入事例を公開しました！

株式会社 Dai（本社：京都市下京区、代表取締役：木脇和政）は、BtoB EC・Web 受発注システム「B カート ASP」の導入事例として、創業 1953 年（昭和 28 年）、だしに特化した事業展開を行う老舗企業 株式会社フタバ様（本社：新潟県三条市、代表取締役 江口 晃 以下、フタバ様）の導入・活用事例を 2018 年 01 月 25 日に公開いたしました。

営業体制の再構築・業務負荷の軽減・販路拡大に成功した活用事例の紹介となります。

■株式会社フタバ様の導入事例はこちら：<https://bcart.jp/uservoice/futaba/>



「日本一のダシ総合メーカー」を目指して、鰹節などの食材販売を中心に事業を手掛けています。もともと中華食材をホテルや飲食店などに業務用として提供されていましたが、だしい特化する事が強みとなるのではないか、との思いで事業展開へと繋がり、現在では総従業員数 140 人規模へと成長されました。

【導入までの経緯】

科学的なデータをもとに分析することで、深堀りしただし製品を作り上げる程、だし作りに深いこだわりを持つ株式会社フタバ様。しかし、業務用商材としての取り扱いがメインだった為、新潟県内的一部店舗では取り扱いがあったものの、製品に関して全国的にはあまり広く認知されていませんでした。それらを打破する施策の一つとして、市場が EC 化の流れにある中、今後はオンラインでの BtoB 取引も必要とされるのではないか、との想いが決め手となり、2016 年に BtoB-EC サイト「だし.com」の立ち上げに至りました。

【導入後の成果】

月平均で 30 件ほどの問い合わせがあり、リアルな営業の現場でも、ウェブでのコンタクトは確実に生かされているとのこと。様々な注文がデータ化されたことによる業務効率化や、受注段階でのミスの大幅な削減にも成功。取引先によって取引条件を変える事ができ、細かな設定までできる「B カート ASP」の最大の魅力を存分に活用頂いています。



B カート ASP : <https://bcart.jp/>

BtoB EC ・ Web 受発注システムの「B カート ASP」。

BtoB 専用だから、BtoC 向けのショッピングカートシステムでは対応が難しい複雑な取引条件やシステム要件にも対応し、システムのスクラッチ開発・カスタマイズではネックとなる開発コストや納期といったリスクも、クラウド型サービスだから最小に抑えることができます。



dai 株式会社 Dai
Dai Corporation

株式会社 Dai
代表取締役：木脇 和政
所在地：京都府京都市下京区二帖半敷町 646
ダイマルヤ四条烏丸ビル 5F
設立：平成 6 年 9 月 1 日

プレスリリースに関するお問い合わせ先
B2B ソリューション事業部 : 芦田
メール : info@bcart.jp

サービスに関するお問合せ
B カート ASP サポートセンター
E-mail: support@bcart.jp
TEL: 050-3188-1110